

JPIC NEWSLETTER

通巻 224 号

2021 年 7 月 30 日

第77回 評議員会 および第126回理事会を開催

去る6月4日(金)に第126回理事会を、6月23日(水)に第77回評議員会を、それぞれ出版クラブビルおよびオンライン(Zoom)にて開催しました。

■第126回理事会・第77回評議員会において、以下の議案について審議しました。

【第1号議案】

2020年度事業報告並びに決算案、監査報告

【第2号議案】

2021年度事業進捗状況

【第3号議案】

一部理事の交代について

【第4号議案】

役員の報酬等及び費用に関する規程について

各会ともに、すべての議案は満場一致にて承認されました。第1号議案の2020年度事業報告並びに決算報告の詳細は、同封の事業報告書をご確認ください。

なお、6月30日をもって15年間理事長を務めた肥田美代子が退任、7月1日付で近藤敏貴トーハン社長がJPIC理事長として就任しました。新体制となったJPICの役員一覧を同封しております。引き続きのご支援・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

JPIC ONLINE 7月は9回のプログラムを開催

7月は大人部4回、子ども部5回の計9回のオンラインプログラムを開催しました。

大人部では、全3回の連続講座「世界の物語を旅する」(協力:岩波書店)を毎週連続で開催。ほか、4月からスタートし第4回目となった駒井稔さんによる連続講座「英米ジュニア文学の世界」(共催:光文文化財団)ではゲストに翻訳家の三辺律子さんを迎え、児童文学の魅力をお話いただきました。

子ども部では、新たな試みとして、親子で楽しむワークショップ「えのぐであそぼう！」(協力:KADOKAWA)を開催、絵本作家の松田奈那子さんと参加者が一緒に実際に作品を作りながら楽しい時間を共有しました。

そのほか、毎月開催している絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」や翻訳家・こみやゆう

さんによる連続講座「翻訳家と編集者」の第2回目(ゲスト編集者・山本陽子さん(大日本図書))、国際理解を深める絵本についてのプログラム「絵本からひろがる世界の文化」(講師:吉井潤さん)を配信。さらに和氣正幸さんによる「本屋ライターワキさんの本屋は楽しい、面白い！」(全4回)がスタートするなど7月も多彩なプログラムをお届けすることができました。

2021年度 JPIC読みきかせ サポーター講習会 スタート!

今年度初の「JPIC読みきかせサポーター講習会 学びを深める編」を、7月3日 エポックなかはら(神奈川県)にて開催しました。続く同10日に 富山県民会館(富山県)、同17日には神戸市教育会館(兵庫県)にて「基礎編」をおこないました。



藤田さんに振りを教わり、歌遊びを学ぶ参加者

「学びを深める編」の神奈川県会場の特別講師は藤田浩子さん。歌遊びや、あやとりなどの手遊びをまじえながら季節に合った数多くのおはなしを披露してくださいました。参加者はマスクをしていても笑顔がわかるほど楽しんで学んでいました。後半にはJPIC読書アドバイザーの江口陽子さんと安富ゆかりさんが、年齢別のおはなし会のポイントについて、実践をまじえ講義されました。

参加者102名からは、「学ぶ場がなかなかない中で、すぐにでも生かしたくなる具体的な話が聴けて嬉しかった」「早速紹介してもらった絵本を買った」など、喜びのコメントが寄せられました。

「JPIC ONLINE」が好評である一方、多くの方々が、こうしたリアルイベント・学びの場を求めているのを強く感じます。今後も感染状況や自治体の対策に留意し、開催を慎重に判断しながら実施してまいります。

第54回造本装幀コンクール 24作品が入賞 新たに読者賞を開催

去る6月7日(月)、8日(火)の2日間、東京都中央区新富町の印刷会館2階 会議室にて「第54回造本装幀コンクール」の審査会が開催されました。(主催：日本書籍出版協会・日本印刷産業連合会、事務局：JPIC)昨年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったため、2年ぶりの開催となりました。



6月8日「造本装幀コンクール」審査会の様子

第54回は団体・個人合わせて181者から461点の応募がありました。

その中から、24作品が入賞。文部科学大臣賞に『花森安治選集(全3巻)』(暮しの手帖社)、経済産業大臣賞に『Arts and Media volume 10』(大阪大学大学院文学研究科文化動態論専攻アート・メディア論研究室刊)、東京都知事賞に『forward』(skybluebooks 刊)が決定しました(※『花森安治選集(全3巻)』は日本書籍出版協会理事長賞とダブル受賞)。



写真左から『Arts and Media volume10』
『花森安治選集(全3巻)』『forward』

例年9月に開催していた授賞式は今回中止とし、受賞者のコメントや作品PR動画、インタビュー記事をHPに掲載する予定です。また、新たな試みとして、WEB上で一般読者が投票で選ぶ「読者賞」が開催されます。読者賞の投票期間は9月上旬から10月末まで。詳しくは、当コンクールの公式HPなどでお知らせいたします。9月～11月に、千代田区神保町の出版クラブビル3階 クラブライブラリーでおこなう公開展示では応募全作品を一堂に展示予定です。

埼玉県三郷市の 読書推進事業をサポート

埼玉県三郷市は「日本一 本とふれあえるまち」をめざして、市内に「ふれあい文庫」を設置しています。今年度は文庫を管理・運営するサポーターを育成する「ふれあいブックサポーター養成講座」を、JPICとともに開催します。講座は10月からスタートしますが、それに先駆けて去る7月3日(土)に、キック・オフイベントを開催しました。



イベント親子向けワークショップ

イベントは午前、午後と分かれていて、午前は親子向けワークショップを開催。絵本作家すぎはらけいたろうさんを講師に招いて、ポップアップ絵本「たべるのだあれ?」を、親子で作りました。

午後の部はまちライブラリーの提唱者、礮井純充さんによる講演「一緒に育てませんか 読書のまち ～地域で楽しむ 小さな図書館の魅力～」を開催。数々の民間図書館立ち上げに携わってきた礮井さんから、長続きする市民による読書のまちづくりの話があり、参加者は熱心に聞き入っていました。開催後、10月からの講座に多くの申し込みがあり関心の高さが伺えます。

埼玉県三郷市「ふれあいブックサポーター養成講座」は、10月2日、11月6日、12月4日(いずれも土曜日)に開催します。

JPICではほかに今年度も和歌山県有田川町、福島県飯舘村への協力事業をおこなう予定です。今後も、各自治体の読書推進に協力をしていきます。情報があればお寄せください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料
ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<https://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！

お問い合わせ：info@jpic.or.jp